

1. 入学前教育において、期待する効果を下記よりお答え下さい(複数回答可)

	学習習慣の確立	学習意欲の維持	学習形態の変化への対応	基礎学力の向上	生活リズムの継続(自己管理)	スタディスキルの習得	大学理解	コミュニケーション能力の向上	その他
高等学校	266	384	168	454	171	124	96	55	8
	41.96%	60.57%	26.50%	71.61%	26.97%	19.56%	15.14%	8.68%	1.26%
大学・短期大学	84	129	63	108	46	24	65	26	3
	53.16%	81.65%	39.87%	68.35%	29.11%	15.19%	41.14%	16.46%	1.90%

◀回答数

◀割合
(当該回答数/有効回答枚数)

◀回答数

◀割合
(当該回答数/有効回答枚数)

2. 初年次教育において、期待する効果を下記よりお答え下さい(複数回答可)

	学習習慣の確立	学習意欲の維持	学習形態の変化への対応	基礎学力の向上	生活リズムの継続(自己管理)	スタディスキルの習得	大学理解	コミュニケーション能力の向上	その他
高等学校	243	220	377	227	161	266	221	185	5
	38.33%	34.70%	59.46%	35.80%	25.39%	41.96%	34.86%	29.18%	0.79%
大学・短期大学	99	86	106	97	73	85	95	87	6
	62.66%	54.43%	67.09%	61.39%	46.20%	53.80%	60.13%	55.06%	3.80%

◀回答数

◀割合
(当該回答数/有効回答枚数)

◀回答数

◀割合
(当該回答数/有効回答枚数)

アンケートの結果から、「入学前教育」と「初年次教育」のどちらにおいても『大学理解』への効果に期待する回答に大きな差ができた。高等学校側は「入学前教育」と「初年次教育」を『基礎学力の向上』の機会として考え、大学・短期大学側は『大学理解』を図ることで生徒とのミスマッチをなくし、可能性を伸ばすことを目的としているようだ。

(2013年3月(株)さんぽう調べ)